

# あのね、

福井市四ツ井 2-8-1  
TEL 0776-53-6570  
FAX 0776-53-6576  
<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kodomo-ryouiku/>



## こども会 発足!

つくし園では、昨年度の11月に「こども会」を立ち上げました。月に1回程度「こども会」を開催し、入所生活に関することについてこどもたちと職員と一緒に話し合う時間を設けています。

例えば、「ゲーム類の使用時間や方法のこと」、「行事やレクリエーション活動でしてみたいこと」など、集団生活を送る上での決め事や課題を話し合い、さらに園生活を楽しくするためのアイデアを出し合っています。話し合いに臨むこどもたちは、つくし園の一員として前向きな姿勢に変わってきました。

ぼくたちのこと  
自分たちで考えるよ



## みんな 教えて!

### ◇こども会をして良かったこと

- ・スマホ・ゲーム・ネットのここの(つくし園の)ルールができてよかったです。(Yさん)
- ・生活がより良くなった(Kさん)
- ・みんなの意見をとり入れられるようになったこと(Hさん)

### ◇こども会をして変わったこと

- ・じかんをみながらじかんないにおわられているところがよかったところです。(Yさん)
- ・時間の使い方を考えるようになった。(Kさん)
- ・スタッフさんも私たちの立場に立って考えてくれています。(Hさん)

### ◇今、思っていること

- ・言いたいことが全部言えるからいいと思った。(Kさん)
- ・いろいろなことをみんなで決めるのはいいことなのでこれからもつづけたいと思っています。(Hさん)

(アンケートの原文のまま掲載しています。カッコは補足内容です。)

## 今年度も各種講座を開催しています!

こども療育センターでは、保護者の方を対象に、お子さんへのかかわりのコツを学んだり、お子さんの特性について理解を深めたりしていただけるように各種講座を開催しており、各回大変好評をいただいています。

平成26年度から始まった当センターの講座は年々充実し、今年度は全74回を予定しています。

これらの講座は、医師が講師を担当し発達障害児の幼児期から学童期、思春期の理解、そして、診断や薬、コミュニケーション(PECS)などについてお話しする「外来講座」、心理士、ケースワーカー、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士が、各職種の専門分野の視点からのお子さんの行動への考え方やかかわりをお伝えする「療育講座」、医師や児童発達支援センター つばさの主に保育士が、今日から実践できる子育ての基本と具体的な方法を提案する「子育て講座」と大きく3本に分かれています。

各種講座のご案内および申込書は、当センター1階と2階の受付にあります。また、HPからもダウンロードできますので、皆様、ぜひご参加ください。

## 2019年度 療育研修会報告



### 第1回 令和元年6月8日(土)

「マインドフルネス」を体験し、子育てに活かそう

講師：山川 修先生(福井県立大学 学術教養センター 教授)

「マインドフルネス」はさまざまなストレスが自分の中で何を引き起こしているのか、観察することで対処しようとする方法論です。今回、呼吸瞑想・ヨーガ瞑想・マインドフルリスニングなど、実際にその方法を体験し、効果を感じていただきました。参加者の方からは、「聞いてもらうことで自分が楽になった」「自分と向き合うことでスッキリした」「子供や相手を変えるのではなく自分が変わることの大切さを知った」などのたくさんの感想をいただきました。(入所療育課 池本)

### 第2回 令和元年6月23日(日)

「合理的配慮としてのコミュニケーション支援」

午前：理解コミュニケーション支援 午後：表出コミュニケーション支援

講師：門真一郎

### 第3回 令和元年10月27日(日)

「障がいのある子どもを持つ親の多重課題と支援を考える」

講師：成田光江

### 第4回 令和元年12月1日(日)

演題未定

講師：平岩幹男

